

2009年10月20日

媒体関係者各位

国際自動車通信技術展運営事務局
〒104-0061 東京都中央区銀座6-13-16
(株)ジェムコ・コーオペレーションズ内

第1回ATTTアワード(自動車通信技術賞)決定!

ATTTアワード(自動車通信技術賞)選考委員会では、第1回ATTTアワード(自動車通信技術賞)の受賞者を発表し、表彰式を開催しました。

この第1回ATTTアワード(自動車通信技術賞)は国際自動車通信技術展の開催に合わせて創設され、今後ますます進展が期待される自動車業界と通信業界の融合による技術革新によって開発された商品やサービスについて、環境や安全などといった4つのテーマで部門を設け表彰させていただくものです。

ATTTアワード(自動車通信技術賞) 最優秀賞

自動車業界と通信業界の融合によって開発され、提供された商品やサービスの中で、特に社会的な意義の大きさと利便の向上につながったものを最優秀賞として表彰します。

最優秀賞 本田技研工業株式会社

「インターナビ」

自動車におけるテレマティクスサービスの草分けとして「クルマの情報性能」というぶれない基軸で着実に進化。国内外におけるテレマティクス/ITSの発展において大きな影響を与えて、クルマ×ICTのもっとも優れたケーススタディになりました。これら総合的なインターナビの取り組みを高く評価し、第1回ATTTアワードの最優秀賞に選出いたしました。

先進安全・環境技術部門 優秀賞

情報通信技術を用いて、安全・環境分野において革新的な取り組みとなった製品/サービスに授与します。

優秀賞 ボルボ・カーズ・ジャパン株式会社

「シティ・セーフティ(低速用衝突回避・軽減オートブレーキシステム)」

衝突軽減ブレーキなど「ぶつからないクルマ」への取り組みは各社が取り組んでいますが、その中でボルボXC60に搭載された「シティセーフティ」はわかりやすいコンセプトと、オプション装備ではなく標準搭載として本技術の普及に大きく貢献しました。またボルボ社が「全世界標準搭載」にこだわり、日本においても関係省庁と粘り強い導入交渉をした点も高く評価し、優秀賞に選出いたしました。

優秀賞 本田技研工業株式会社

「インターナビ防災情報/インターナビ・エコロジー」

インターナビ防災情報では、地震や豪雨、冠水などの災害に対して自治体などの連携したシステムになっており、特に自動車利用時での安全という観点では効果が高いという点を評価。インターナビ・エコロジーでは低炭素化社会実現に向けて「エコグランプリ」などテレマティクスがもたらす環境貢献技術に積極的に取り組んでいる点を評価しました。

ビジネスイノベーション部門 優秀賞

通信を用いたソリューションで、自動車および自動車関連ビジネスにおいて、革新的な製品・サービスに授与します。

優秀賞 トヨタ自動車株式会社

販売物流管理システム「SLIM」

自動車の生産から納車までの全プロセスを一貫して”視える化”する情報通信システム。販売の最大化と在庫の最適化に大きく貢献しており、自動車メーカーのビジネスモデルを大きく改革・改善する潜在力を持つ点を重視し、優秀賞に選出いたしました。

優秀賞 ロータス九州株式会社／株式会社エムログ

「LOSSO-9/Eagle Catch」

自動車整備事業者を中心とした異業種交流によって実現した通信ソリューションであり、センターサーバによって最新のサービスを提供できる仕組みであるとともに、情報の共有化を図れるという利便を実現していることを評価しました。

プラットフォーム部門 優秀賞

情報通信技術を用いて、ITSもしくはテレマティクスなどの発展や新ビジネス創出に貢献したサービスもしくはビジネスのプラットフォームを対象に授与します。

優秀賞 シャープ株式会社／パイオニア株式会社

「フォトリモ@ナビ」

携帯電話とカーナビゲーションとの連携によって、ユーザーの利便を高める取り組み。携帯電話というユーザーにとって身近なツールを用いて規格の標準化を行い、幅広い普及を目指していることなどを評価しました。

優秀賞 マイクロソフト株式会社

「Windows Automotive」

車載機器メーカーが独自に作っていたソフトウェアの共通部分を担うことで、開発コストの向上と低コスト化を実現。さらにUIレイヤーをオープン化することで、メーカーが独自のサービスや差別化を生み出す新機能の進展に寄与しました。カーナビゲーションの進化とネット対応を推進するプラットフォームとなっている点を評価し、優秀賞に選出いたしました。

カーライフコンテンツ部門 優秀賞

クルマの利用環境において、「楽しさ」「便利さ」などの向上に寄与したモバイルコンテンツやモバイルサービスを主な対象として授与する。

優秀賞 株式会社ナビタイムジャパン

「NAVITIME(ドライブサポーター)」

携帯電話を用いた「サーバー型ナビゲーションサービス」分野を開拓・牽引し、携帯ナビ市場を創出。ドライブサポーターでは「助手席ナビ」というコンセプトに世界に先駆けて取り組むなど、ナビゲーションサービス分野の発展に多大なる貢献を果たしました。さらに同社は通信型PND「WND」開発に注力するなど、国内のナビゲーションコンテンツ市場の活性化と競争力向上に大きな貢献をしたことを評価し、優秀賞に選出いたしました。

優秀賞 株式会社コビーリンク

「全力案内」

タクシーブローカー情報を活用した渋滞情報・渋滞予測といった独自の取り組みを行い、携帯ナビゲーションサービス市場の裾野を拡大。さらに「iPhone対応」で先進のプラットフォームにも積極的に進出していることを高く評価し、優秀賞に選出いたしました。

ATTアワード（自動車通信技術賞）表彰式

2009年10月20日(火) 12:00～ 幕張メッセ 幕張イベントホール内(国際自動車通信技術展会場内)

ATTアワード（自動車通信技術賞）選考委員

選考委員長

夏野 剛（慶應義塾大学大学院 政策メディア研究科 特別招聘教授）

選考委員

岩貞 るみこ（モータージャーナリスト）
関根 千佳（株式会社ユーディット 代表取締役社長）
神尾 寿（通信・ITSジャーナリスト）
園部 修（ITmedia +D Mobile 編集長）
三浦 和也（レスポンス 編集長）
高橋 賢治（日刊自動車新聞社 広告局次長 第一部長）
貴堂 郁（オートマートネットワーク 編集長）

本件に関するお問い合わせ先

国際自動車通信技術展運営事務局 担当：谷口 takashi.taniguchi@jemco.co.jp

東京都中央区銀座6-13-16 (株) ジェムコ・コーオペレーションズ内
Phone:03-5565-1642 Fax:03-5565-6909 URL : <http://www.att.jp/>